■令和4年度

会長あ

V

さつ

YEG STORY ~我ら礎。共に創ろう、継ぎ、紡ぎ、繋げる、未来への道導~



現地会場にて



標本展示

鳥取YEG SNS紹介

千葉県我孫子市視察

いわれています。今んでいたことから、 鳥」をテ 提言のアイデアを得るべく、 飛鳥時代のころ、 マにした提言を 今年度、 鳥取部と呼ばれた鳥を取る役目の人びとが住 このあたり 政策提言委員会では鳥取の由来である 月3日から5日まで日程で千葉 なっ

日本唯一の鳥博物館や鳥好きの祭典

ジ

的に開催しました。

[はリモ・

組

会員から意見を

の系統ごとに多数の標本展示や大型絶滅鳥類の復元標本など圧巻 ジャパンバードフェスティバ内容でとても見応えがありま 我孫子市は手賀沼と利根川に囲まれた風光明媚な水辺の都市 多様な鳥類が生息して 鳥博物館は小規模ではありましたが、鳥類心していることから、鳥類研究の盛んな街と ル は 11 を現地視察 しま 愛する意見や地域での を行い、組織や地域を 4班に分かれ意見交換

して知られて

され、コロナ禍で3年ぶりに規模を縮小しての開催で 価値ある提言にまとめて 人の来場者があり盛況で トを得ることができま 鳥写真コンテストや様々 月5日、 6日の日程で実施 日程の 今年度も残り 都合で5 たが、 両 い意見を頂

日のみの視察となりま.

井上 直樹

道

FaceBook Twitter Instagram

鳥取YEG45周年に向けて フォローのご協力お願いいたします。

ビジョン意見交換会

鳥取YEG45周年準備委員会

るビジョン作成、これまで委員会内でYEG(今年度华周年準備委員会のミッションの一 その上で委員会内にて ズを検証したうえで今後の会の在り方を模 したビジョ うこうでもあった。 -EGの現状や つでも

会員のニー

してきま

集約し統合をすることを目 ン案を多く Ò

YEGの在り

へ反映-





〈2022年度鳥取YEGスローガン〉

の感染症対策を行

青年部の活動としては1

日 (水)

に開催

しま

の生活が送れなくなって

しまいます。

日常通り

ましたが、皆様も引き続き万全にも私は後遺症などもなく完治

イルの変化も余儀なくされ、が一感染してしまった場合

が一感染してしまった場合は生活スタのリスクがつきまとっております。万

ONEXONE ~一つずつ・一歩ずつ・一人ずつ~

切さと、

皆の協力があって当会の運営

いるのだと感じま.

昨今ではいつ、

いかなる時でも感染

うことができま

した。

改めて仲間の大無事に活動を行

による支えがあり

無燥感を覚えま

多く

を余儀なくされました。 活動への参加に関

私事ではあり

新年早々コロ

ルスに感染してしま

青年部

しても数日間の欠席

大きな不安や





Tottori Young Entrepreneurs GROUP

発行:令和5年2月15日 鳥取商工会議所青年部 広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信



盛のこととお慶び えながら春の訪れを心待ちに 余寒なお厳しく、吐く息の

ます。 白さに耐 工芸社

鳥取商工会議所青年部 会長 平田 祐輔 有限会社 ヒラタ塗装

Gアカウントの代表的なSNSを いければと思いますので是今後は事業のご案内やお誘 今まで以上に情報発信の強化を 皆さまにご登録 まで 積極的に運用を行って な活動報 いただけます っので是非とっ 告に併 おり 非とも

お幸せが訪れますことをお祈り 私の任期も残す 引き続きご理解・ご協力のほどよ いきた oたいと思って! 初心を忘れず? ところ僅かとなって つそ

ける事を期待. 45周年を素敵に彩る活動を また、 令和5年度役員選出案につ 上会長を筆頭とした理事メン 新たな感性を取り した賑わいのある例会となっ 次年度へ向けた動きと 顔ぶれの委員も多 ります い事 次年 いただ

次年度理事紹介



ボッチャ説明会

属委員会に別 代表的なパラスポ 参加-加したメンバーが各所一 の体験会を開催い 対抗戦とした事も

当委員会の

員会の鳥取イズム委員月例会は臨時総会を兼

ム委員会担当

ねて行

りボッチャなれました。

最初にこの度のご

ボッチャ

交換会を開催しており、 の作成を進めて行って K会を開催しており、新しいビジョ46周年準備委員会がビジョン意見 広報委員会においても鳥取Y おり いビジ 例会を行いま時総会後は、 趣旨や 令和5年

きっかけを増やしていけるように、今後もであのではないかと思いました。楽しく学んで誰もがお互いを認め合うことができる、このように考える事ができる社会になれば、な「知る」きっかけができれば「考える」と た。楽しいと思い方の度の例会では す。パラスポーツを「知る」「考える」こと個性や能力を発揮し活躍できる社会の実現」 幕をおろしま 員会対抗で、 (ボッチャ

鳥取イズム委員会

パラスポーツの一つであるボッチャの体験会を行合う共生社会の実現のきっかけになると思い、こす。パラスポーツを「知る」「考える」ことで、な チャの試合を行 ツの偉大な記録 これからの社会は「多様性を認め、 最初の 「知る」ことだと思 今後も事業を行って 終始大盛り上が 会をスタ ことに繋が んで体験して「知る」 、共生社会を実現でき 、きっと私たちの未来 が必要だと思 を行いました。この度の例^ り上がりで例会のーソの未来などのータチャ体験例会の が沢 多様性を認め ります。 誰もが 会は

委員長 冨田

月例会「ボッチャ体験例 に鳥取商工会議所 5 階に

YEG通信